



やまが Yamaga City council News

市議会だより



第 51 号

1月 3月 4月

臨時会

定例会

臨時会

2026.6.1発行



議員と語ろう！ 市内7会場で市民の皆さまと意見交換



もくじ

特集

議会報告会 市民の声まとめ 議会報告会アンケート結果

一般会計予算	6	議会をCheck!	13
委員会レポート	7	議決結果	14
一般質問 市政のここが聞きたい	8	議会の主な動き・編集後記	16

(上段) 鹿北会場 (椎持研修センター)
(下段左) 大道会場 (大道地区公民館)
(下段右) 八幡会場 (八幡地区公民館)

(金)～2月22日(日)

かせてください



1 市役所501会議室



地域の方より

平日の夜に開催の報告会第1回目。様々な団体、個人の方が参加。開催時期は冬を避けて夏か秋にしてはどうでしょうか…。



地域の方より

栗のブランド化によりやまが和栗が盛り上がっているが、生産者の高齢化が進んでおり、これからの持続可能性に不安を感じている。



2 鹿央市民センター



地域の方より

少子高齢化により道路河川管理、鳥獣被害対策に手が回らなくなってきている。人を呼び込む政策に期待したい。

3 内田構造改善センター



議会報告会

あなたの声を聞



4 鹿本ふれあいセンター

5 八幡地区公民館



地域の方より

市工業団地は本当にできるのか。そうであれば325号線整備とあわせて企業誘致をお願いしたい。



地域の方より

八幡小見守りの皆さまから、通学路の安全確保についてのご意見。道が狭く、現在歩道橋も使用できないので、注意が必要である。

6 椎持研修センター



地域の方より

人口減少が激しい地域として、交通手段や農地の維持が困難になっていることから、これからこの地に住み続けていけるのか不安な気持ちを抱えている。



地域の方より

議員が市民の要望を、直接聞くことができる報告会は非常に良い。子育て世代の若い方の参加が多く、意見を発表できて良かった。

7 大道地区公民館

議会報告会

一般会計予算

委員会レポート

一般質問

議会をCheck!

議決結果

福祉・医療
（高齢化・子育て支援）

●「通院や買い物に行けない」高齢者の移動支援、移動スーパー拡充を求める声が多い。



- 補聴器への購入補助の要望。
- 個人病院の減少への不安。
- 旧保育園を活用した遊び場の確保。
- 雨漏りする学童保育施設の早急な改善。
- 雨天時でも子どもが安心して遊べる屋内施設の整備を求める。



教育
（学校環境・新たな学び）



- 小中学校トイレの洋式化を。
- 狭い小学校体育館の改修要望。
- 中学校の部活動「地域移行」化に伴う、送迎や保護者負担への説明不足の指摘。
- 学校に関する市からの情報について、学校ごとに伝達の速さや内容に差があるため、全体で統一し迅速な情報提供を求める。



農業
（担い手不足・鳥獣被害）



- 農地荒廃への危機感。
- 新規就農者への農業器具の貸与や専門職員の配置を要望。

●深刻化するイノシシ被害。猟友会との連携強化や専門部署による広域対策が急務。



- 「やまが和栗」の価格低迷対策。広報にさらに力を入れてブランド力の向上に努めてほしい。

建設・まちづくり
（道路・空き家問題）



- 通学路の歩道の拡幅、未舗装の農道の改善、街灯・カーブミラーの設置などの要望多数。
- 大型事業である工業団地計画の進捗・随時情報発信を要望。雇用効果への関心も高い。
- 山鹿ビル解体の進捗と跡地の活用はどのようになるのか市民にも発信を。
- どの地域にも空き家問題が増えてきているため対応を求める。



各地域で共通する課題やそれぞれの実情に根ざした声が寄せられ、今後の市政運営における重要な視点が明らかとなりました。すべてを一度に実現することは難しい面もありますが、市議会として課題の優先度を丁寧に見極めながら、執行部としっかり連携し、一つひとつ着実に前進させていく姿勢で取り組んでまいります。

人口減少や高齢化が進む中、市民の皆さんから切実な声が多数寄せられました。主要な要望・意見は以下のとおりです。



議会報告会アンケート結果

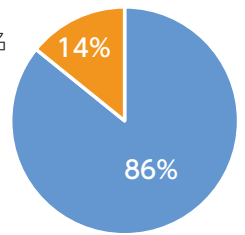


今回の議会報告会には多くの皆さまにご参加いただき誠にありがとうございました。年代を問わずいただいた幅広いご意見は次回以降の報告会の内容や進行に活かしてまいります。

Q. 01

性別

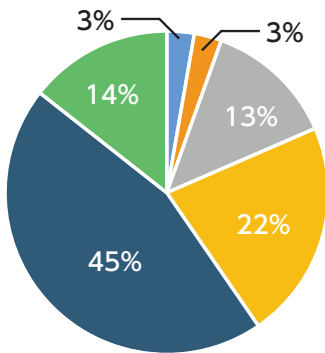
■男性 127名
■女性 21名



Q. 02

年齢

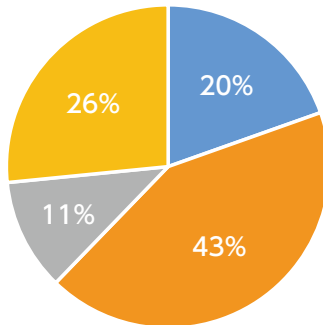
■30代 4名 ■60代 32名
■40代 4名 ■70代 66名
■50代 19名 ■80代 21名



Q. 03

参加のきっかけ

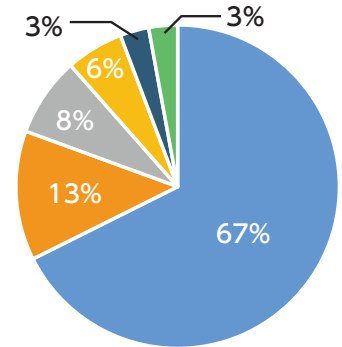
■回覧 28名
■広報 61名
■やまがメイト 16名
■その他 33名



Q. 04

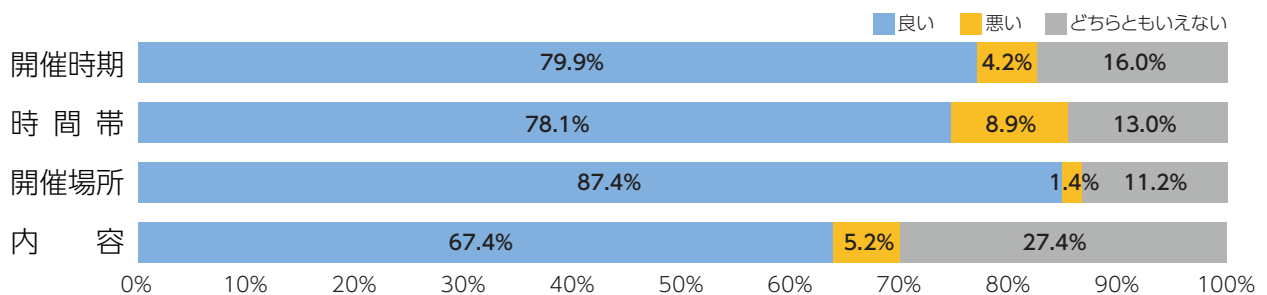
これまでの参加回数

■初めて 94名 ■4回目 8名
■2回目 18名 ■5回目 4名
■3回目 11名 ■6回以上 4名



Q. 05

今回、議会報告会をどのようにお感じになりましたか？



Q. 06

次の報告会にはどのような内容を希望しますか？

- ・グループディスカッションの時間が短い。1時間くらいとってほしい。
- ・グループではなく全体の話を知りたい。
- ・質疑応答の時間をもう少し増やしてほしい。
- ・工業団地・企業誘致の状況報告をしてほしい。
- ・農政について、特に中山間地農業の課題・問題を取り上げてほしい。
- ・質問を受けたらできるだけその日のうちに回答してほしい。
- ・若い人が興味を持つ工夫が必要。



一般会計予算 議会が注目した事業

乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度)

157万円



6か月から3歳未満の未就園児に対して、保護者の就労要件を問わず、一人あたり「月10時間まで」、認可を得た保育所等の施設の利用を支援する。

学校給食費負担軽減事業(小学校) 学校給食費物価高騰対策支援事業(小中学校)

1億7,174万円

小学校中学校の給食費の保護者負担軽減(値上げ対策含む)を図る。
令和8年度小学校給食費保護者負担⇒0円



中学校給食費保護者負担費⇒前年度同額に据え置き

工業団地整備事業

6億4,977万円



実施設計や水文調査を行い秋頃には農振除外、開発行為と農地転用の許可取得を年度末に予定。

屋内運動場空調設置事業

700万円



体育館に空調を設置し、児童・生徒の体育の授業・部活動だけでなく、避難所や社会体育施設として活用し、利用者の環境整備を図る。

鳥獣被害防止対策事業

3,490万円



今年度も電気柵とワイヤーメッシュ柵への補助を実施。さらに設置方法等の講習会を開催し、より効果的な物理対策を進める。

健康増進事業

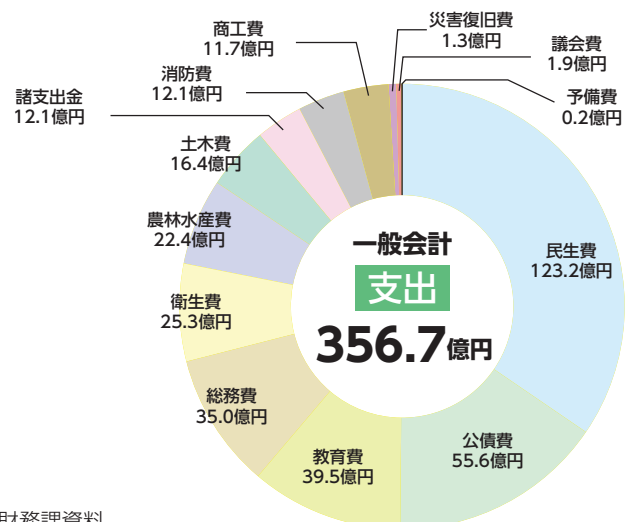
4,471万円



各種検診・受診を促し、早期発見と生活習慣の見直しを進め、健康寿命の延伸を図りながら健幸都市やまがの実現を目指す。

特別会計等も審議

事業	予算額	前年度比
国民健康保険事業	65億159万円	△2.8% 減
後期高齢者医療	12億717万円	13.0% 増
介護保険事業	71億5,276万円	2.3% 増
工業団地整備事業	6億4,977万円	1139.8% 増
水道事業	11億3,641万円	△9.1% 減
下水道事業	39億3,225万円	58.8% 増
病院事業	52億3,425万円	1.6% 増



委員会レポート

Report

3/10
開催

建設経済委員会

老朽インフラ加速
へ料金改定・住宅活
用等17議案で議論

1 老朽管更新を前倒し

国の補助を活用し下水道管(約323m)を前倒し実施。水道・下水道ともに老朽化対策と維持管理を中心とした予算を審査確認した。

◎金光一誠
○古川和博
服部香代
芋生よしや
高橋龍一
北原和智

2 空き家住宅活用へ制度改正

従業員住宅としての活用内容を確認し、制度面から地域課題の対応を認めた。

3 料金改定に賛否／未納問題も

下水道料金改定をめぐり反対意見が出る中、賛成多数で可決。また、水道料金未納(51件・約6万6千円)では、時効成立や所在不明など回収困難として債権放棄を認めた。

その他 主な審査事項

- 山鹿市工業団地整備事業特別会計予算
- 市道路線の認定(古閑の上中央線)
- 山鹿市火入れに関する条例の一部を改正する条例

3/11
開催

市民福祉委員会

市民医療センターの財政調整基金を財源とした15億円の長期借入の理由と、今後の市の財政運営への影響

一般会計から15億円の長期借入を行い資金繰りの安定化を図るとともに、既存借入金の一部(2億円)を償還する。

経営悪化の要因は、診療報酬改定による在院日数の短縮、物価・賃金の高騰などがある。

委員から「多額の借入であり市の財政に大きく影響する」など、借入の妥当性や返済計画について厳しい意見が出た。

これに対し病院からは、公的病院の経営幹部職員の招へい、経営強化プランの見直しにより、収益確保や経費削減を進め、経営改善に取り組んでいく。議員からは、今後はより実効性ある経営改善を強く求める意見が示された。

◎隈部賢治
○山下誠治
小川榮一
豊田新二郎
小林文江
高松佳美

その他 主な審査事項

- 山鹿市国民健康保険事業特別会計予算
- 山鹿市後期高齢者医療特別会計予算
- 山鹿市介護保険事業特別会計予算

3/12
開催

総務文教委員会

山鹿市過疎地域持続的発展計画の策定について

山鹿市過疎地域持続的発展計画の策定については、人口減少や高齢化が進む中、本市が今後5年間、交通、子育て、医療、防災、産業振興などをどのように進めていくかを定める計画。

この計画を策定することで、国の有利な財政支援を活用しながら、必要な事業を進める土台となる。委員会では慎重に審査した結果、可決。

◎松見真一
○原若郎
永田紘一
勢田昭一
永田壮弘
古家茂臣
工藤彩友美

その他 主な審査事項

- 山鹿市行政手続条例の一部を改正する条例
- 山鹿市職員定数条例の一部を改正する条例



一般質問

議会だよりでは、紙面の都合上、一人一問の質問と答弁を質問者が要約・編集して掲載しています。

市政のここが聞きたい

一般質問とは議員が市政に関する提案や質問を行い、市の考えを問うもので、持ち時間は一人60分。

3月定例会の一般質問は、3月6日、9日の両日にわたり、9名の議員が行いました。



地域防災計画

服部 香代 議員



Q 地域防災計画への明文化について

防災対策は、有事の場合に迅速かつ確実に行動できるように備えることであるが、まず地域防災計画に明文化しておくことが重要である。そこで以下の4点について計画に盛り込む考えはあるか問う。

- ①災害時の情報統合について
 - ・避難情報の判断基準と意思決定体制
 - ・情報発信の多重化の方針
- ②要配慮者支援等について
 - ・医療的ケア児の電源確保と個別避難計画
- ③避難所運営等と受援体制について
 - ・在宅避難、車中泊避難、福祉避難所
 - ・物資受入・広域応援の体制
- ④自主防災組織について
 - ・自主防災組織との連携等

A 地域防災計画を実効性のあるものに！

地域防災計画の実効性向上のため、提案された事項について、基本方針は同計画に、具体的数値や手順はBCP等の個別計画に定める方針である。令和8年度にかけて避難基準や福祉避難所、物資輸送、広域応援、個別避難計画などを反映し、新たな防災気象情報にも対応するものを策定する。令和8年5月に改定案をまとめ公表する予定だ。

答弁者 総務部長



質問議員	質問趣旨	掲載
服部 香代	地域防災計画への明文化について	P8
北原 和智	有害鳥獣対策の現状と今後の対策について	P9
古家 茂臣	工業団地整備事業の経過及び今後の事業展開は	P9
芋生よしや	PFAS検査値公表の声に応えるべき	P10
高松 佳美	働く世代の更年期対策と支援は	P10
金光 一誠	今後の財政計画について	P11
高橋 龍一	久原団地の目的外使用に対する懸念点への対応は	P11
古川 和博	過疎指定地域(鹿北・菊鹿・鹿央)のこれからを問う	P12
永田 紘二	会計年度任用職員の任用に山鹿市独自の基準を設けることはできないか?	P12



工業団地整備事業



古家 茂臣 議員

Q 工業団地整備事業の経過及び今後の事業展開は

工業団地整備、それに伴う企業誘致は本市の人口減少対策の核となるべき施策で、市民の関心・期待は大きい。昨年3月に事業の進捗状況を質問して1年が経過したが、7年度はどのような作業をされてきたか具体的な内容は。また令和11年度の方譲に向けて来年度以降どのような計画で進められるのか。

A 令和11年度の方譲開始を目標に事業を進めている

令和7年度は整備する区域の整備レイアウトを進めるとともに、9月に地権者説明会を開催。現在、用地・移転補償等の交渉、代替地等の調整を進めている。

令和8年度は、用地及びハウス移転補償などの契約を行う予定。農業振興地域除外手続きを進めた後、農地転用申請、あわせて大規模開発に係る開発許可申請を予定。

令和9年度から約2年間で造成工事を進めるとともに誘致企業の公募を始め、令和11年度の方譲開始を目標に事業を進めていく。

答弁者 商工観光部長

【過去の議会でも質問】
令和7年3月議会



有害鳥獣対策



北原 和智 議員

Q 有害鳥獣対策の現状と今後の対策について

被害が続く有害鳥獣対策について3点を問う。

- ①最新の農作物被害額と鳥獣捕獲状況は
- ②侵入防止柵及び電気柵の設置状況と今後の対策は
- ③猟友会山鹿支部との連携状況は

A 今後も猟友会と緊密に連携し対策に努める

- ①令和6年度における本市の有害鳥獣による農作物の被害額は約2,500万円、捕獲頭羽数は4,361頭羽と過去最多であるが、令和7年度第3四半期までの捕獲頭羽数は1,161頭羽と前年度同時期の55%まで減少している。
- ②侵入防止柵については平成22年度から、電気柵については平成17年度から補助を実施している。今後も継続していくとともに、新たに柵の補強・補修用網の利用促進や効果的な設置を促すための説明会の開催等により被害防止に努める。
- ③猟友会と山鹿市は、有害鳥獣による農作物被害を減らすための捕獲業務のほか、日頃からの連携により様々な活動を展開している。今後も緊密な関係を継続することで対策に努める。

答弁者 農林部長



じぎわ
地際金網

更年期対策と支援

高松 佳美 議員
【公明党】



働く世代の更年期対策と支援は

更年期障害は男女に生じ、心身の不調や離職要因となることがあり、自覚があっても受診に至らない実態がある。早期の気づきと就労・生活支援等につなげるため、特定健診時のチェックシート配布や問診導入、ホームページでの情報提供、医療機関の周知、企業への啓発、相談体制の整備を本市として進めるかを問う。

A 健診対応は難しく情報発信と周知を図る

特定健診は生活習慣病予防を目的とし、国が示す標準的な健診・保健指導プログラムに基づき実施しているため、更年期障害に関する問診項目の追加やチェックシート配布は、現時点では行う予定はない。しかし更年期障害は広く市民に関わる健康課題であることから、ホームページや広報やまが、やまがメイトを活用し、セルフチェックや関連情報の掲載などを行い、関係機関と連携し周知に努める。また、企業への理解促進については、鹿本圏域地域・職域連携推進会議等を通じて周知を行い、市による相談対応やメール等による相談受付についても、市民へ情報発信していく。

答弁者 福祉部長

その他の質問

- ・保育施設における「おむつサブスクリプション導入」と子育て支援の充実



水質調査結果

芋生 よしや 議員
【日本共産党】



PFAS検査値公表の声に応えるべき

- ① 和水町井戸から、PFASが国の暫定基準値を超える数値。井戸使用者には浄水器設置費用を全額補助。追加調査は終了し、原因究明に取り組む、と報道され不安の声が出ている。検査数値の公表を望む声に応えるべきと考えるがどうか。
- ② 鹿央町飲用井戸からも国の暫定目標値10倍の数値が検出された。住民の健康被害が起きぬよう考えるのが、安心安全な暮らしを守っていくこと。これから周辺調査などを行うとのことだが、個人で希望する場合、どこで検査ができ費用はいくらか。

A 暫定目標値超過の場合は公表

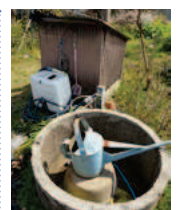
- ① PFOS等の水質調査結果は、県内管轄の保健所単位での調査地点や結果が県のホームページに掲載され、山鹿保健所管内10か所が公表されている。環境課調査の自治会所有公民館飲用井戸の結果は地元区長にお知らせし、暫定目標値を超過した場合には公表を行っている。
- ② PFOA・PFOS含有の有無について調査が可能な民間検査事業所は県内4事業所で、本市にはなく、費用は1検体当たり約6万円。飲用井戸の検査等に関する相談等は、環境課へお尋ねいただきたい。

【過去の議会でも質問】
令和7年12月議会

答弁者 市民部長

その他の質問

- ・危険個所の改善について
- ・廃校になった避難所の扱いについて
- ・有事の沖縄離島避難計画について
- ・終活支援「終活登録制度」について



自宅飲用井戸



市営住宅の有効活用



高橋 龍一 議員

Q 久原団地の目的外使用に対する懸念点への対応は

空室が目立つ市営住宅の有効活用策として久原団地については、県内への企業進出にともなう労働者の住居確保や民間賃貸住宅への入居が困難な外国人労働者が入居できるように目的外使用を認めることとしたとある。入居者の減少に対する一つの対策とは理解するが、自治会活動への参加ができるのか、また、埼玉県川口市に見られるように外国人居住者とのトラブルが発生しないか懸念される。そのような地域住民の不安に対する対策はあるのか尋ねる。

A 迷惑行為がないように入居者と借主である事業者に指導を徹底する

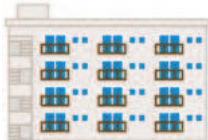
対象住居は、現在入居希望が少なく空室が多いB棟及びC棟の3階と4階の合計20戸を予定している。これまでも公営住宅の入居者に対しては他者に迷惑を及ぼす行為をしないことなどの遵守事項の周知を行うとともに、地域活動への積極的な参加もお願いしている。この点については、目的外使用の入居者に対しても同様の対応を求めている。また、借主である事業者に対しても十分な説明を行い、入居する従業員への指導の徹底を依頼する。さらに、万が一トラブルが発生した場合には入居者と借主である事業者の双方に指導を行い、再発防止に努めるように求める。

【過去の議会でも質問】
令和7年3月議会

答弁者 建設部長

その他の質問

- ・地区公民館の整備計画について
- ・山鹿ビルの進捗状況と今後のスケジュールについて



財政計画



金光 一誠 議員

Q 今後の財政計画について

財政調整基金の年度末現在高の推移は、令和3年度で、67億7,714千円、令和6年度54億6,896千円と基金額が減少し、3年間で約13億円が目減りしている。さらに、令和7年度の基金見込み額は31億93,435千円、令和8年度には、14億11,035千円の見込み額となっている。

令和7年度と8年度は、決算剰余金の配分等が決まっていないので、比較することはできないが、病院への貸付け、工業団地整備への繰出しなど、急激に基金が減少するのは否めないため、近い将来予算編成にも影響が出てこないかと危惧する。財政調整基金をはじめ、安定した基金の確保と財政運営をどのように進めて行くのか伺う。

A 基金に頼らない財政運営を目指す

財政状況は大変厳しく、工業団地整備や給食センター建設といった大規模事業に取り組むため、令和8年度当初予算は過去最大となり、財政調整基金は一時的に減少せざるを得ない状況になっている。今後の財政運営に当たっては、①費用対効果の低い事業の整理、②人口減少等に伴う各種公共施設の役割の見直しと類似施設の統合、③DXによる業務の効率化、④民間活力の積極的な導入などにより効率的な運営に努める。これにより、基金に頼らない財政運営を目指し、緊急的な財政需要に対応可能な安定した基金の確保に努めている。

答弁者 総務部長

その他の質問

- ・企業誘致、公営住宅整備、第3次山鹿市総合計画（基本構想）

会計年度任用職員

永田 紘二 議員



Q 会計年度任用職員の任用に山鹿市独自の基準を設けることはできないか？

会計年度任用職員が令和3年290名、令和7年341名 51名増、人件費は令和3年5億9,719万円、令和7年12億1,277万円 6億1,558万円増となり市財政には影響しないのか？

- ①会計年度任用職員の採用状況、雇用に対する基準について
- ②会計年度任用職員の人件費と新規雇用について
- ③再度の任用にあたり、任用回数や任用年数、年齢等、山鹿市独自の基準を設けることについて

A 業務効率化や民間委託等で適正な人員配置を目指す

- ①令和8年3月1日現在、一般会計で10代から80代まで計328人を採用している。採用は規則に基づき、試験や選考で行い、任期は1年だが、必要性があり勤務成績が良好な場合は継続して任用している。
- ②人件費は、令和7年度に341人、計12億1,277万円。令和8年度に330人、計12億2,972万円。給与水準の上昇により1,695万円上昇したが、11人削減した。新規増員は新規事業に限定し、審査内容を精査している。
- ③国の通知及び法律の考え方を踏まえると、任用の機会を狭める独自の基準を設けることは難しいため、業務効率化や民間委託等で適正な人員配置を図っていく。

【過去の議会でも質問】
令和6年6月議会
令和7年9月議会

答弁者 総務部長

その他の質問

- ・小中学校小規模特認校について
- ・小学校屋内運動場について

過疎地域

古川 和博 議員

【清風やまが】



Q 過疎指定地域(鹿北・菊鹿・鹿央)のこれからを問う

前期計画(R3～R8)から5年が経過し後期過疎持続計画の骨子なり農林業の振興策及び公共交通網などの課題に対し単なる事業の継続ではなく重点をどこに置きどのように振興していくのかを問う。

A 過疎地域持続的発展計画(R8～)に基づく総合的な事業展開を図る

県内45市町村のうち32市町村が財政上の特例措置を活用できる過疎地域である中、みなし過疎は本市のみである。令和6年度まで累計約239億円の過疎債を発行しているが、過疎3地域を含む市全体の一体的発展と持続可能な地域社会の形成に向け、産業の振興・生活環境の整備・交通手段や医療の確保などの事業を着実に推進していく。

【過去の議会でも質問】
令和5年12月議会

答弁者 総務部長



3月
定例会

議会をCheck!

傍聴席からこんなお声をいただきました。
貴重なご意見・ご感想ありがとうございました。

Voice 4

初めて丸々一日傍聴、聴きごたえのある内容で、災害対策と危険箇所改善が一番気になった。

- 防災対策は的確な質問だった。民生委員という言葉が2回も出て、6年間民生委員をしていたが、日常的には行政に繋ぐことはできても、災害時には厳しいと思った。
- 孤独死のTV報道で「民生委員はいなかった」ということがあるが、訪問しても会えず、市からは個人情報だからといわれ、状況がつかめないことも多い。本気で災害対策を考えるならば、民生委員、福祉協力員、区長とは、日常的に情報交換すべきではないか。
- 要援護者ネットワーク台帳、SOSキーホルダー、避難行動支援者名簿の一本化がなぜできないのか。毎年町内で防災関連の集まりがあるが、避難体験を試みようと思った。
- 危険箇所改善では歩道のでこぼこがあり、昨年2度転んだ。歩行者配慮の道路行政をお願いしたい。
- 在日米軍イージス艦が、イランに向けて攻撃しているという話はショック。事故を起こしているオスプレイも小学校上空を爆音で飛んでいる。

3回目

山鹿 70代

Voice 1

傍聴参加者が日により大きく差がある。市民は任せるのではなく、傍聴し参加する気持ちを高めるべきではないかと思った。自身の反省も込め、これからは大いに参加したい。

2回目

菊鹿 60代

Voice 2

同時配信となり、字幕が付くが、あまりにも誤字が多く、意味不明である。

回答なし

山鹿 70代

Voice 3

午後だけの傍聴だったので、次回は全員聴きたいと思った。ちょっと静かすぎ、眠っているように見える議員もいるようで、活気ある議会を望む。市民も関心を持つべき、配信を視聴している方も多いかもしれないが、やはり現場で市民が見守る中で議論があるのが良いかな。

数回目

菊鹿 70代



あなたも議会を傍聴してみませんか?



3月定例会は延べ50人の方が傍聴されました。
議会は市の予算や身近な問題について話し合う大切な会議です。

次回の議会定例会は

6月1日(月)

議会中継はご自宅でもご覧いただけます。

一般質問の様子は山鹿市議会のホームページで生中継しています。また、録画中継をご覧になることもできます。

●詳しくは議会事務局まで

☎0968(43)1634



令和8年(第1回)1月臨時議会における審議結果表

補正	令和7年度山鹿市一般会計補正予算(第5号)(専決処分承認)	衆議院議員総選挙費用
	令和7年度山鹿市一般会計補正予算(第6号)	物価高騰対応重点支援臨時交付金 福祉施設等支援事業
	令和7年度山鹿市病院事業会計補正予算(第3号)	公立病院物価高騰対策支援事業に関する補助金

※全て全会一致

令和8年(第2回)3月定例議会における審議結果表

全会一致で原案可決等された議案	補正予算	令和7年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	予算	令和8年度山鹿市工業団地整備事業特別会計予算
		令和7年度山鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)		令和8年度六郷財産区特別会計予算
		令和7年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)		令和8年度城北財産区特別会計予算
		令和7年度山鹿市工業団地整備事業特別会計補正予算(第4号)		令和8年度稲田財産区特別会計予算
		令和7年度六郷財産区特別会計補正予算(第1号)		令和8年度山鹿市水道事業会計予算
		令和7年度城北財産区特別会計補正予算(第1号)		令和8年度山鹿市病院事業会計予算
		令和7年度稲田財産区特別会計補正予算(第1号)		権利の放棄について(水道料金債権)
		令和7年度山鹿市水道事業会計補正予算(第3号)		熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について
		令和7年度山鹿市病院事業会計補正予算(第4号)		山鹿市過疎地域持続的発展計画の策定について
		令和7年度山鹿市下水道事業会計補正予算(第3号)		市道路線の認定について
	条例	その他の議案	令和8年度山鹿市一般会計補正予算(第1号)(追加議案)	教育委員会委員の任命について
			山鹿市行政手続条例の一部を改正する条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市介護保険条例の一部を改正する条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市立保育園条例の一部を改正する条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市火入れに関する条例の一部を改正する条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	城北財産区管理委員の選任について
			山鹿市営住宅条例の一部を改正する条例	議員提出議案第1号令和7年度山鹿市一般会計補正予算(第7号)に対する附帯決議(追加議案)
			山鹿市職員定数条例の一部を改正する条例	専決処分の報告について(市道の管理の瑕疵による事故)
報告	専決処分の報告について(車両事故)			
	専決処分の報告について(農道の管理の瑕疵による事故)			

賛否が分かれた議案	議席番号																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
令和7年度山鹿市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
山鹿市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
令和8年度山鹿市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
令和8年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○		○	○
令和8年度山鹿市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
令和8年度山鹿市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
令和8年度山鹿市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○		○	○
教育委員会教育長の任命について	無記名投票、賛成8・反対10で不承認																			

議長は採決に加わりません (○は賛成 ●は反対 欠は欠席)

反対討論
芋生よしや

令和7年度
山鹿市一般会計補正予算(第7号)

社会保障・税番号制度システム整備事業は偽造カード詐欺事件などトラブルが続く。ふり仮名を付すシステム整備費はプライバシーのリスクを高めるため反対。

国民健康保険税条例の
一部を改正する条例

子ども・子育て支援法に基づき、子ども子育て支援納付金課税の規定を整備し、新たに支援分負担が増え、逆進性が高くなる。国を挙げて取り組むならば、軍事予算を見直し、子育て支援や社会保障の充実に充てるべき。

令和8年度 山鹿市一般会計予算

自衛官募集事務

法施行令では「必要な報告又は資料の提出を求めることができる」だけで、本人の同意なしに、個人情報を提供するのは個人情報保護条例に違反し、プライバシーの侵害。除外申請も周知は不十分で、日米共同訓練、離島避難計画作成等の状況下で名簿提供すべきでない。

歯と口の健康づくり推進事業

劇薬フッ化洗口剤を使い誤飲などの危険性もあるため、集団洗口は行うべきではないと考え反対。



特定乳児等通園支援事業の
運営に関する基準を定める条例

「子ども誰でも通園制度」は孤立した子育てを支援するという理念は重要だが、保育所等での死亡事故の発生は0〜2歳児、預け始めの時期が最も多く、何件もの痛ましい事故が起きている。保育士不足解消こそ進め、すべての子どもが安心安全に成長できる権利を保障すべきと考え反対。

後期高齢者医療特別会計予算

子ども子育て支援分で保険料負担が増える。75歳以上を他世代から切り離し際限のない負担増と、差別医療を押し付ける制度に反対。

山鹿市介護保険事業特別会計予算

高齢化率が上がる中、要介護認定者数は増加しているが、介護施設の職員不足などで、サービスの影響が出ている。保険あって介護なしの厳しい現状は未改善。保険料・利用料の負担軽減を求め反対。

山鹿市下水道事業会計予算

下水道使用料が、条例改正で使用水量区分の多くで、14市で最も高くなる。物価高騰の中、市民生活基盤を守るため値上げ抑制を図るべき、と反対をしていた料金改定を6月から反映させる予算であるため反対。

附帯決議内容
永田 壮拓

病院事業経営健全化資金貸付金の15億円は、山鹿市民医療センターの経営悪化を受け、財政調整基金を活用した貸付により地域医療を守るためのもの。本来は経営改善や返済計画を明確に示すべきだが、地域医療の維持確保の重要性から本議案には賛成する。一方で、年3億円の返済の実現性には課題があり、市財政への影響も懸念される。よって、実効性ある経営改善計画の策定と議会への報告、現実的な償還計画の検討、進捗状況の適時報告を強く求める附帯決議を提案する。

附帯決議への
賛成討論
芋生 よしや

コロナ関連補助金打ち切りに続き、物価高騰も経営を圧迫。原油取引の影響で医療器具価格なども心配があり、返済計画には慎重で十分な検討が必要であるため賛成する。

令和8年(第3回)4月臨時議会における審議結果表

山鹿市税条例の一部を改正する条例(専決処分承認)

山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例(専決処分承認)

賛否が分かれた議案

	議席番号																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(専決処分承認)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長	○	○
教育委員会教育長の任命について	○	●	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●

議長は採決に加わりません (○は賛成 ●は反対 欠は欠席)



議会の主な動き

1月	5日 月	年賀あいさつ式・全員協議会・広報広聴委員会
	11日 日	山鹿市消防団出初式 二十歳のつどい
	14日 水	行政視察受け入れ(栃木県佐野市議会)
	15日 木	全員協議会・広報広聴委員会
	20日 火	主権者教育(鹿本小学校)
	21日 水	行政視察受け入れ(宮崎県串間市議会)
	23日 金	議会運営委員会・広報広聴委員会
	26日 月	百歳到達者表敬訪問
	27日 火	行政視察受け入れ(長崎県時津町議会) 行政視察受け入れ(福岡県春日市議会)
	29日 木	行政視察受け入れ(愛媛県久万高原町議会)
2月	30日 金	臨時会・全員協議会 議員研修会・議会報告会(山鹿市役所)
	1日 日	議会報告会(鹿央市民センター)
	5日 木	議員共済会代議員会
	7日 土	議会報告会(内田構造改善センター)
	9日 月	主権者教育(鹿北小学校)
	12日 木	主権者教育(大道小学校)
	14日 土	議会報告会(鹿本ふれあいセンター)
	15日 日	議会報告会(八幡地区公民館)
	18日 水	議会運営委員会
	21日 土	議会報告会(椎持研修センター)
3月	22日 日	議会報告会(大道地区公民館)
	25日 水	3月定例会開会・全員協議会
	1日 日	和水町町制施行20周年記念式典
	4日 水	3月定例会質疑・委員会付託・予算決算委員会
	5日 木	予算決算委員会
	6日 金	一般質問
	9日 月	一般質問
	10日 火	建設経済委員会
	11日 水	市民福祉委員会
	12日 木	総務文教委員会
13日 金	予算決算委員会	
17日 火	議会運営委員会・百歳到達者表敬訪問	
18日 水	3月定例会閉会・全員協議会・広報広聴委員会	
20日 金	四万十町合併20周年記念式典	
24日 火	広報広聴委員会	
30日 月	行政視察受け入れ(宮崎県日向市議会)	



人事案件

※敬称略

3月定例会

教育委員会委員

「教育委員会委員の任命について」は、次のとおり同意しました。

山鹿市志々岐 坂梨 登美代

城北財産区管理委員

「城北財産区管理委員の選任について」は、次のとおり同意しました。

山鹿市菊鹿町 月足 隆文
山鹿市菊鹿町 村上 利光
山鹿市菊鹿町 渡邊 圭史
山鹿市菊鹿町 城 直史
山鹿市菊鹿町 菊川 房継
山鹿市菊鹿町 石井 一幸
山鹿市菊鹿町 立花 雄二

4月臨時会 4月17日

教育委員会教育長

「教育委員会教育長の任命について」は、次のとおり同意しました。

山鹿市菊鹿町 堀田 浩一郎

次回の定例会は

6月1日(月) 開会の予定です。

都合により変更となることがあります。

6月 1日(月) 開会日
6月 8日(月) 質疑・予算決算委員会
6月11日(木) 予算決算委員会
6月12日(金)・6月15日(月) 一般質問
6月16日(火) 建設経済委員会
6月17日(水) 市民福祉委員会
6月18日(木) 総務文教委員会
6月19日(金) 予算決算委員会
6月23日(火) 議会運営委員会
6月24日(水) 閉会日



キャラクターデザイン

とびまつ りょうすけ
飛松 良輔 山鹿市出身
日本の漫画家。
2021年、小学館「ビッグコミック」にてバスケットボール漫画「Deep3」(原作:水野光博)を連載。その他の作品に「フルタックル」[天を射る](原作:西荻弓絵)など。

広報広聴委員
工藤 彩友美

今年で熊本地震から10年。犠牲となられた方々に心より哀悼の意を表します。同時に、歩みを止めず手を取り合って立ち上がってきた、熊本という地域の底力を今改めて実感しています。この強さを未来へ繋ぐためにも、日頃から防災意識を高め、地域での一人のつながり」を大切にしていきたいと考えております。

また、1月から2月にかけての議会報告会には多くの皆様にご参加いただき、貴重なお時間と率直な声をお寄せいただきました。ことに深く感謝申し上げます。

いただいたご意見は単なる意見ではなく「山鹿をより良くしたい」という熱い願いそのものです。その想いを真摯に受け止め、現場各所とも対話を重ねながら市政の歩みを進めてまいります。次世代に誇れるふるさとを創り上げていけるよう今後も全力で取り組んでまいります！

編集後記